

教育長メッセージ

保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業中の生活をはじめ、家庭でも感染予防対策にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が見られる中、8月に入り、県内でも急速な感染の広がりを見せております。この機会に、保護者の皆様にぜひお届けしたいメッセージがあります。

新型コロナウイルス感染症は、まだ分からぬことが多い、どんなに気を付けて生活していても、誰もが感染する可能性があり、感染した人が悪いということでは決してありません。不安や恐れから、感染してしまった方やその家族に対する差別、医療従事者やその家族から感染するのではないかという根拠のない偏見、発表された一部の情報でうわさを広げ、誹謗中傷などにより誰かを傷付けてしまうことは、決して許されることではありません。しかし、残念ながら、県内において感染した方への差別が起こっています。

子どもたちは、これまで偏見や差別がいかに相手を傷付けるかということや相手の気持ちを考えて行動することの大切さを学校生活の中で学んできました。さらに子どもたちの人権意識を高めていくためには、身近な大人である私たちがよい手本となることが必要です。

保護者の皆様には、正しい知識をもとに判断し行動することや、思いやりの気持ちをもって人と接することの大切さを自らの言動や話合いをする中でお子様に伝えていただきますようお願ひいたします。

また、お子様のささいな変化に気付き、心配等がある場合には、家庭だけで悩まず学校や相談窓口などにご相談ください。

今後も新型コロナウイルスに関する差別やいじめを「しない」「させない」「許さない」子どもの育成にご協力をよろしくお願いします。



令和2年9月
徳島県教育委員会教育長 植 浩一